



【令和5年度 協働型重点目標】自己肯定感・自己有用感を高める取組を通して、「主体的に行動することができた」と実感できる子が80%以上になるようにする。



1学期間の御協力ありがとうございました。



本日、1学期終業式を終えました。

今年度は、新型コロナウイルスが5類に移行したこともあり、学校行事や校外学習、普通の授業なども、今までとほぼ同じように実施し、子供たちが多くの経験をできるように努めてまいりました。子供たちは、その一つ一つの経験を通して、振り返り、互いのよさを認め合いながら歩いてまいりました。子供たちが元気に伸び伸びと日々を過ごすことができたのも、家庭、地域の皆様の温かな励ましや見守りがあったからこそと感謝しています。ありがとうございます。

2学期も引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



通知表「学校と家庭の連絡」について

さて、本日お渡しした通知表「学校と家庭の連絡」は、学校でのお子さんの様子を御家庭にお知らせし、学校と家庭が協力してお子さんの良さや可能性を伸ばすことを目的としています。そのため、学校における日常の学習や生活の様子について、一人一人が今年度の目標にどの程度到達できているかを評価したものです。各評価は、学期末時点でのお子さんの到達度を表したものです。お子さんの目標達成に向けて、通知表「学校と家庭の連絡」を励ましの材料にさせていただけると幸いです。

1 通知表「学校と家庭の連絡」の見方について



(1) 「学習の様子」

学習のねらいや目標にどの程度到達できているかによって、お子さんの学習状況を以下の3点で評価します。

よくできた	学習内容の理解や習熟が十分できており、それぞれの観点に到達している状況にある。
できた	学習内容の理解や習熟がおおむねできており、それぞれの観点に対してほぼ到達している状況にある。
もう少し	学習内容の理解や習熟について、もう少し努力を要する状況にある。

※ 1年生の1学期のみ、今年度は「よくできた」「できた」の2点で評価します。

① 評価の観点

各学習教科は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。

知識・技能
主に各教科における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価します → 何を理解しているのか、何ができるようになったのか。

思考・判断・表現
主に各教科等の知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します → 理解していること、できるようになったことを、どう使っているか。

主体的に学習に取り組む態度
自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、主に自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。 → 自分の目標を持ち、学び方を見直しながら学習を進めているか。

② 評価の方法

評価は、ワークテストの点数など一つの評価に偏ることなく、総合的に評価するようにしています。どの教科においても、その特性を踏まえ、評価の方法を工夫して客観的に学習の様子をとらえるようにしています。

③ 外国語活動・外国語科

<input type="radio"/> 3, 4年生の外国語活動	2学期末に、児童の活動の様子や学びの様子を文章にて記述します。
<input type="radio"/> 5, 6年生の外国語科	学期ごとに、国語、算数など他教科と同様に3段階で評価します。

(2) 総合的な学習の時間

<input type="radio"/> 3年生～6年生	2学期末に、1年間取り組んできた児童の活動の様子や、学習課題に対する学びの様子を文章によって記述します。
-------------------------------	--

(3) 特別の教科道徳

<input type="radio"/> 1年生～6年生	2学期末に、児童の学習状況や道徳性に関わる成長の様子などを文章にて記述します。
-------------------------------	---

(4) 「生活の様子」

- 発達段階を踏まえて、具体的な「生活のめあて」を設定し、お子さんの生活面での良さや課題を、お子さんの振り返りや自己評価なども加味して3段階の評価によってお伝えします。

(5) 「学校からの連絡」

- 学校でのお子さんの活動の様子を総合的にとらえて、伸びたところや頑張っているところ、成長した部分などを、文章にて記述いたします。

(6) 「特別活動の様子」

- 学級での係活動や委員会活動、クラブ活動について記述いたします。

(7) 「協働型学校評価の振り返り」

- 保護者の方がとらえている協働型重点目標におけるお子さんの様子について、当てはまるところに丸を付けてください。

(8) 「家庭からの連絡」

- 保護者の方がとらえているお子さんの成長の様子や良い点、伸ばしたい点などをお書きください。

2 特別支援学級における通知表の表記について

- 学習の様子や生活の様子について全て文章で記述いたします。各項目ごとにポイントを絞り、約100字程度にまとめてお伝えします。

3 その他

- 通知表「学校と家庭の連絡」は、1学期と2学期の2回に分けてお渡しします。1回目は1学期終業式にお渡しします。2学期始業式の日に「協働型学校評価の振り返り」・「家庭からの連絡」を記入の上、ファイルにはさんだまま「もどるん封筒」に入れて御提出ください。



「生活目標振り返りシート」持ち帰りについて



本校では、学校生活をより良くするために、月ごとの生活目標を設定し、子供たちが自分の行動を振り返り、学校生活を送っています。本日、通知表と一緒にお子さんが「生活目標振り返りシート」を持ち帰りますので、御覧いただき、励ましの声等を掛けていただければ幸いです。

なお、御覧になりましたら、押印し、通知表と一緒に、「もどるん封筒」に入れて御提出くださいますようお願いいたします。